



中国文化観光ウィークin佐賀—8月4日(火)から

故宮博物院(北京)

明・清朝時代の皇居だった世界最大の宮殿遺跡。1987年に世界遺産に登録され、今年、創立から90周年を迎えた。



中国美術館(北京)

国内最大級的美術館の一つで、主に近現代美術の展覧会が開かれる。中国画・油絵・彫刻・民間芸術など約6万点のコレクションがある。



上海博物館

人民広場南側に位置する鍋のふたのような形状の建物。古代中国芸術の輝かしい歴史を全面的に紹介する上海を代表する博物館。



上海大劇院

ガラス張りの外壁と湾曲した白い屋根が特徴の劇場。大ホールと中ホール、小ホールを備え、オペラやバレエ、京劇などが上演されている。



首都博物館(北京)

主な展示は北京で出土した文物などで、北京の歴史や考古学、その関連学の最新の研究成果の発表の場にもなっている。



長安大劇院(北京)

北京最大級の規模を誇る劇場。主に京劇など古典劇の上演を行っている。外国人観光客向けの分かりやすい京劇が人気を集めている。



上海文化広場

2千人以上を収容できる世界最大級の地下劇場。地下20mの深さでミュージカルなどの公演が行われる。舞台も国内最大面積を誇る。



上海万博文化センター

上海万博(2010年)で数々のイベントが開かれたUFO型の建物。劇場のほか、映画館やショップなども併設している。



アートが誘う 中国の旅

中国の歴史や文化、美術の魅力を体験しようとして中国を訪れる日本人が増えている。中国各地でも、地域を挙げて芸術文化の振興に力を入れ、旅行者の受け入れを推進している。北京では旧工場を改造したアートのスポットである798芸術区、西安の関中民俗芸術博物院など地方でも伝統的な博物館や美術館が建設されている。本紙では、北京、上海にある博物館、美術館などを紹介する。

ますます高まるなか、今月初めユネスコ世界遺産委員会にて土司遺跡が世界遺産に登録され、中国の世界遺産は48件になった。この土司遺跡の世界遺産登録に際して、佐賀県立博物館(佐賀市)で4月9日、中国の第一線で活躍している若手芸術家らの工筆、水墨画など約100点を展示する「中国文化観光ウィークin佐賀 抱樸澄懷〜現代絵画展」が開催される。

さらに、同展開催にあわせて中国国内で活躍する18人の芸術家が来日し、県内の高校での交流会や観光キャンペーンを通じて中国の魅力を伝える。

文化を守り 受け継いでいく

佐賀県知事 山口 祥義



「祝 中国土司遺跡世界遺産登録決定 中国文化観光ウィークin佐賀 抱樸澄懷〜現代絵画展」が佐賀の地で盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。来年2016年に有田焼は創業400年を迎えます。磁器は英語で「チャイナ」とも呼ばれるとおり、有田焼の絵柄には、その源流である中国の影響が色濃く残っています。中国の現代作家により描かれた水墨画や工筆画作品の中にも、中国伝統の大胆かつ精緻な筆づかいが強く感じられます。海を隔て、それぞれの国で芸術文化がどのように守り受け継がれてきたのかについて、今回の絵画展で思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

文化観光の力で 相互理解深めよう

中国国家観光局 駐日本代表処首席代表 張 西龍



この度、中国土司遺跡世界遺産登録に際して「中国文化観光ウィークin佐賀 抱樸澄懷〜現代絵画展」を開催する運びとなりました。佐賀県庁を始め、多くの方のご支援ご支持に厚く御礼申し上げます。

私もこの国では今年、中国シルクロード観光年であり、2019年の北京世界園芸博覧会、そして2020年の冬季オリンピックを中国で開催するよう国民が大きく期待し、世界の国々からの来訪者に歓迎の意を表して迎えるようとしています。

中国は、シルクロード経済ベルト、21世紀の海のシルクロードという「二帯一路」政策を提唱し、世界中の全ての国々と共に発展、繁栄を築いていきたいと考えています。

祝 中国土司遺跡世界遺産登録決定 中国文化観光ウィークin佐賀 抱樸澄懷〜現代絵画展

開幕式：8月4日(火)15:00～
内容：来賓・主催者あいさつ、テープカット、席間交流
展示：8月4日(火)～9日(日)
時間：9:30～18:00(※最終日17時まで)
開催地：佐賀県立博物館(佐賀市内1-15-23)
入場料：無料
主催団体：東京中国文化センター、中国国家観光局駐日本代表処
共催団体：佐賀県、一般社団法人佐賀県観光連盟
後援団体：中華人民共和国駐日本国大使館、福岡総領事館、新華社日本総局、日本外務省、日本国土交通省観光庁、公益社団法人日中友好協会、日中友好議員連盟、社団法人日中協会、一般社団法人日本旅行業協会、一般社団法人全国旅行業協会、一般社団法人東京華僑総会(上記予定含む)
協力：銀聯国際東京駐在員事務所、春秋航空日本株式会社



楊健生

中国美術家協会会員、文化部中外文化交流センター国韻文華書画院芸術委員会秘書長、河南省美術家協会理事、工筆画芸術委員会主任兼秘書長、河南大学芸術学院美術学分院副院長。



吳曉光

中国美術家協会会員、中国書法家協会会員、中国工筆画学会会員、吉林省白山印社社員、吉林省美協理事、吉林市美協副主席。作品は「第三回中国書法篆刻大賽」三等賞、「全国第一回職工書法芸術大賽」一等賞などを受賞。



金長虹

中国美術家協会会員、甘肅省美術家協会理事、甘肅省金昌市文化館副館長、金昌画院副院長。作品は中国美術家協会主催の展覧会で30回近く入選し、賞を受賞。また、2002年から2011年全国中国画画品展に入選。



趙華方

中国美術家協会会員、中国工筆画学会会員、山西省美術家協会山水画芸術委員会副会長、山西省工筆画協会副主席。



銭廣信

中国美術家協会会員、中国水墨研究会芸術委員会主任委員、中国民進河北開明画院副院長、河北省美術創作中心創作員、河北書院画院研究員。



張発俊

中国美術家協会会員、中国画創作室画家。2008年全国中国画画品展にて「驚起卻回頭」が入選。2009年全国中国画画品展にて「春晴遠山静」が入選。2010年全国中国画画品展にて「多彩之歌」が入選。



田 Wei

中国美術家協会会員、河南省美術協工筆画芸術委員会委員、人物画芸術委員会委員。作品は第二回全国人物画展に入選。